

ひまわり人



島原高校 剣道部3年 松尾 倫太郎さん(有家町)

▲平成10年6月、有家町生まれ。5歳の時から有家少年剣道部で剣道を習い始め、中学校3年生時に市中体連で個人・団体ともに優勝。島原高校進学後、心身の鍛錬に励み、昨年秋から次鋒としてレギュラーに定着。3月の魁星旗争奪高校剣道大会、7月の玉竜旗高校剣道大会で準優勝。8月の全国高校総体ではベスト16。そして10月の国民体育大会で優勝に輝く。

10月1日から岩手県で開催された「第71回国民体育大会 希望郷いわて国体」の剣道少年男子で、島原高校3年の松尾倫太郎さんが長崎県少年男子、種別史上初の3連覇に貢献しました。

— 国体試合を振り返ってどうですか？
1 回戦は青森県と対戦しました。スコアは3対1で、私も出場し勝つことができました。2 回戦は愛媛県との対戦で3対0のスコアで私も出場し勝つことができました。
続く準決勝は北海道との対戦で、残念ながら私は負けてしまったのですが、メンバーのフォローもあり、3対1で勝つことができました。
そして迎えた決勝戦は、同じ九州からの出場で、これまで数々の激闘を繰り広げてきた強豪チーム熊本県との試合でした。
先鋒が取られてしまい「絶対に負けない、タイに戻すぞ」という強い気持ちで臨み、勝つことができました。結果は3対2の大接戦でどちらが勝つてもおかしくない状況でした。
チームの全員が持てる力を全て出し切ることができ、優勝を飾ることができました。

— 日本一になった感想は？
試合直後は、優勝したという実感が

沸きませんでした。しかし、優勝の表彰を受けた後、恩師の渡邊先生から「3年間ご苦労さん、良くがんばった」と褒めていただいた時は、涙が出てきて感動が込みあげてきました。3年間積み重ねてきた努力が実ったことをとても嬉しく思っています。

— これからの抱負など
大学に進学しても剣道は続けたいですね。そして、これからも「文武両道」で頑張っていきたいと思っています。

— 最後にひとこと
これまで剣道を通じてこれたのは、市の剣道協会の先生方や、現在の顧問である渡邊先生をはじめとするたくさんの人たち、そして一番身近なサポーターである両親の支えがあつてこそだと思つています。これからも支えていただいていた人々への感謝の気持ちを決して忘れることなく、スポーツに学業に励んでいきたいと思つています。ありがとうございました。



平成28年 南島原市表彰式

10月23日、市の発展に貢献された皆さんをたたえる平成28年南島原市表彰式をありえコレジヨホールで執り行いました。

今回の受賞者は、個人30人。德行、地方自治功労などの各分野で優れた功績をあげられた皆さんを表彰しました。

受賞者を代表して消防防炎功労を受賞された中山幸治さんが「自分なりの信念に基づき、何らかの形で社会に貢献できればと努めてまいりました。今後も一市民として市の発展と協働のまちづくりに協力していきたい」と謝辞を述べました。

受賞者の皆さん、おめでとうございます。



- 德行** 徳行卓越し、他の模範となるもの
小玉 五 四(北有馬町)
齊宮 由美子(西有家町)
野澤 好 夫(フランス)
- 地方自治功労** 地方自治の振興に貢献し、その功績顕著なもの
井上 末 喜(口之津町)
- 教育文化・スポーツ功労** 教育文化の振興およびスポーツの発展に貢献し、その功績顕著なもの
山崎 柳太郎(加津佐町)
- 保健・環境功労** 保健衛生および環境保全の向上に貢献し、その功績顕著なもの
但馬 ひとみ(北有馬町)
竹下 さちゑ(口之津町)
石本 フ サ(布津町)
高田 ヤ エ(有家町)
石橋 和 子(有家町)
佐藤 雪 子(有家町)
吉田 宏 恵(有家町)
村里 スヤコ(有家町)
森 和 子(口之津町)
松藤 ミネ(加津佐町)
- 交通安全功労** 交通安全、治安の維持に貢献し、その功績顕著なもの
松尾 洋 一(有家町)
中村 功(長崎市)
伊崎 親 幸(西有家町)
中村 久(西有家町)
下田 勝 也(加津佐町)
林田 康 一(南有馬町)
藤原 治 喜(有家町)
本村 清 盛(南有馬町)
- 消防防炎功労** 水災などの防護および復旧に貢献し、その功績顕著なもの
古賀 昭子(加津佐町)
平湯 富江(加津佐町)
田中 マサコ(北有馬町)
船戸 房枝(口之津町)
- 特別功労** その他特に表彰に値すると認められるもの
林田 光行(布津町) [敬称略]